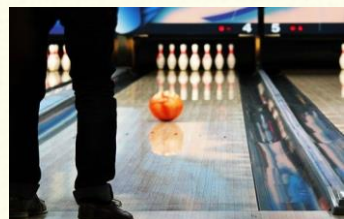


## 活動メンバーの声

なでくらセンターで活動しているみなさんに、インタビューしました♪

Q1 コロナが落ち着いたら、行きたいのは3つのうち何処ですか？  
理由があれば教えてください。【回答者8名】

1. ボーリング



選択者：5名

＜理由＞ ・うまいから  
・ストライク入るから  
・楽しいから  
・前にやってたから

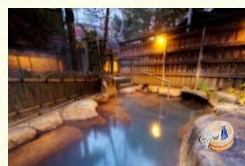
2. 祭り、縁日



選択者：3名

＜理由＞ ・なんでも売ってるから  
・お祭り大好き  
・なんとなく..

3. 温泉



選択者：0名



咲く前の  
ヒマワリの丘

## 相談窓口のご案内

当センターへの相談や苦情、お困り事などがございましたら、遠慮なくお申し付けください。

- ① 受付担当者 (022-345-4236)  
主任主査 秋庭 新一
  - ② 責任者 (022-345-4236)  
所長 針生 泰弘
  - ③ 第三者委員 (022-342-2009)  
原 弘弥 様  
第三者委員 (022-345-4147)  
千葉 良紀 様
  - ④ 運営適正化委員会  
(022-716-9674)
- ①～④のどこに相談しても構いません。  
お気軽にご相談ください。

### 編集後記

今年度も、あっという間に半分を過ぎようとしています。コロナ禍の不自由な生活は続いています、利用者様は元気に過ごされています。

## 新型コロナ対策

当センターでは、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、次のような対策を実施しています。



- ・マスク・手洗い・手指消毒をします
- ・センター内を消毒します (1日1回)
- ・換気をします (1時間に5分)
- ・体調不調時には活動を休みとします
- ・活動中は十分なスペース、他者との距離をとります
- ・他者との距離がとれない場合には、ついで等を活用します
- ・来訪者には、検温と時間の記録をお願いしています



令和3年度第2号

# わかば

発行

社会福祉法人 宮城県社会福祉協議会  
宮城県船形の郷 なでくらセンター

所在地 〒981-3625  
黒川郡大和町吉田字上童子沢 21  
電話 022-345-4236  
F A X 022-344-1453  
U R L <http://www.miyagi-sfk.net/sato/facilities/nadekura>

## 日中活動の様子



朝・晩の冷え込みが厳しく、秋の深まりを感じられる季節となりました。  
昨年から新型コロナウイルス感染症が流行し、2度目の夏・秋を迎え、「緊急事態宣言」・「まん延防止等重点措置」においては、利用者様の協力を得て「人と人の距離の確保」・「マスクの着用」・「手洗い」・「消毒」・「換気の実施」と新しい生活様式を実践しながら、活動を行ってきました。1日も早く普段の生活スタイルに戻ってほしいと思います。

当なでくらセンターの活動は電力メーターの分解、園芸の2種類があります。今は秋に向けて花々の準備に取り掛かっているところです。皆さんの手元に広報が届くころには、温室も花でいっぱいになっていると思います。お時間ある時に少しでも足を運んでみてはいかがでしょうか。コロナ禍ですが、ふさぎ込んでいた気持ちも明るくなると思います。

なでくらセンター所長 針生 泰弘

## 園芸コーナー

夏の暑さが和らぐと、園芸作業がはかどる秋を迎えます。所内の花壇も秋に向けて、マリーゴールドから葉牡丹への模様替えを考えているところです。葉牡丹の苗は、温室ですくすく成長中です。



～葉牡丹の特徴～  
 苗植えの時期：9月～12月  
 葉の観賞時期：11月～3月  
 花言葉：「愛を包む」

「葉牡丹」という漢字名の通り、キャベツやケールから改良された美しい葉姿の園芸種です。秋に植えつけておくと、春先までカラフルな葉色を楽しめます。

☆十二の巻、金のなる木等の販売も承っております。  
 お気軽に見学、お問合せください。



【お問合せについて】  
 活動場所に移動していることが多いため、  
 お電話をいただく際は、平日の12時頃や16時頃をお願い致します。

## 屋外作業班



① 花壇を綺麗にすると、  
 花も綺麗に咲きます！



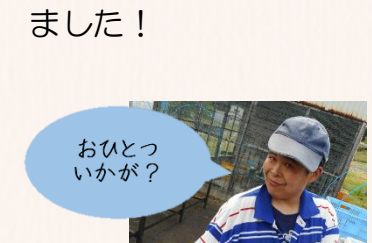
② 所内販売で完売した  
 松葉牡丹。お買い上げ、ありがとうございました！



③ 利用者様の作品です。  
 何色のパプリカになるかな？



④ 坂下花壇。とても大きく  
 成長したヒマワリ。



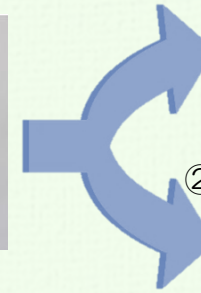
⑤ 利用者様が育てた、色  
 とりどりの大輪百日草。

## 屋内作業班

屋内作業班では、7月末からメーター分解作業を行っています。

① カバーの分解

<分解前>



② 本体の分解



利用者様は、ドライバーを使用するのが大好きです。

はじめての作業にも意欲的に集中して取り組まれ、どんどん上手になられています。



利用者様の活動風景は、ブログでも紹介しています。タイムリーな情報をお届けできるよう努めてまいります。どうぞ、ご活用ください！

ホームページはこちら



<http://www.miyagi-sfk.net/sato/facilities/nadekura>

または↓

<最近公開したブログタイトル>

「秋の花壇整備くとから園」  
 「創作『すいか割り』大会」  
 「夏の風物詩」  
 「七夕に願いを込めました！<1・2>」  
 「プランター納品<和風園、偕楽園>」

なでくらセンター 施設紹介